

AI 無断学習訴訟の深掘り：アンソロピック社の和解が示す著作権法と生成 AI の未来

Gemini Deep Research

エグゼクティブサマリー

本レポートは、米国新興企業アンソロピック社が生成 AI の学習における著作権侵害をめぐり、作家グループとの間で達成した歴史的な和解について、その背景、法的意義、そして広範な業界への影響を詳細に分析するものである。時事通信が報じた和解合意は、表面的な事象に過ぎず、その背後には生成 AI 開発企業とコンテンツ制作者の間に横たわる、複雑かつ莫大な利害の対立が存在する。

本件の和解は、法廷での明確な判決によるものではなく、クラスアクション（集団訴訟）の規模がもたらした壊滅的な財務リスクを回避するための戦略的措置であったと解釈される。この訴訟に先行する裁判所判断は、AI モデルの学習という行為自体が「フェアユース（公正利用）」にあたる可能性を認める一方で、海賊版サイトから著作物を無断で取得・保存する行為は公正利用の対象外であるという重要な一線を引いた。この「データの出所（プロヴェナンス）」に関する判断は、AI 企業が今後、合法的なデータ取得チャネルを確保することの法的・倫理的義務を浮き彫りにした。

しかし、類似のメタ社に対する訴訟では、裁判所が海賊版データの利用も最終的な学習の目的と一体と見なす判断を下しており、司法判断の一貫性の欠如が明らかになった。この見解の相違は、生成 AI と著作権をめぐる法的不確実性が依然として高いことを示している。

アンソロピックの和解は、この領域における単なる一事例ではなく、AI 業界全体に多大な影響を及ぼす先例となる可能性を秘めている。業界団体は、集団訴訟による天文学的な賠償金がイノベーションを阻害すると警告する一方、作家組合は著作権の保護とクリエイターへの公正な対価を求めて、訴訟だけでなく、立法府への働きかけを強めている。

結論として、裁判所の個別の判断だけではこの技術的課題に対する包括的な解決は望めない。今後の法的枠組みは、AI 開発における透明性の確保と、知的財産の公正なライセンス制度の確立を目指す、議会による立法措置が不可欠となるであろう。アンソロピック社の和解は、AI 開

発が「迅速に行動し、破壊する」という初期の段階から、法と倫理の枠組みの中で進められる新たな段階へと移行したことを象徴している。

1. 歴史的なアンソロピック社和解：プレッシャー下の決断

1.1 訴訟の勃発と類を見ない規模への発展

作家であるアンドレア・バーツ、チャールズ・グレイバー、カーク・ウォレス・ジョンソンら 3 名は、アンソロピック社が自社の AI モデル「Claude」の学習に彼らの著作物を無断で使用したとして、著作権侵害で同社を提訴した¹。原告側は、アンソロピック社が海賊版サイトから 700 万冊に及ぶ書籍を「ストリップマイニング（鉱山から資源を根こそぎ奪うようにデータを搾取すること）」し、それを無許可で営利目的の製品に使用したと主張した³。この訴訟は、生成 AI の台頭に伴い相次ぐ同様の訴訟の中でも特に注目を集めていた。

この訴訟が和解へと向かう決定的な転機となったのは、ウィリアム・アルサップ連邦地方裁判所判事が 2025 年 7 月 17 日に下したクラスアクション（集団訴訟）認定の判断である¹。これにより、この訴訟は、原告 3 名に限られたものから、アンソロピック社に著作物を無断利用された可能性のある最大 700 万人の著作者を代表する、米国史上最大規模の著作権集団訴訟へと変貌した¹。

1.2 和解に繋がった圧倒的なリスク

クラスアクションの認定は、アンソロピック社に対し、法廷で戦うことが極めて困難なほどの壊滅的な財務リスクをもたらした。同社は、裁判所に提出した書類の中で、クラスアクションの認定とフェアユース弁護の部分的棄却により、もし裁判で敗訴すれば「数千億ドル」に上る法定損害賠償責任に直面する可能性があるとして警告した¹。業界団体もまた、この種の訴訟が AI 業界全体を「財政的に破綻」させ、米国の技術競争力を損なう可能性があるとして警鐘を鳴らした⁶。

この状況下での和解は、法的な是非を最後まで争う意思がなかったことを意味するものではない。むしろ、これは法廷での不確実な結果と、それによる事業存続の危機を回避するための、合理的かつ戦略的な経営判断であったと解釈されるべきである。和解という選択は、著作権侵害の明確な自認を示すものではなく、集団訴訟という手続き上の巨大なリスクから逃れるための「戦略的撤退」であった。訴訟が法廷での審理に移行する前に、圧倒的な金銭的プレッシャーが和解という結論を強制したのである¹。

1.3 明かされた和解条件と未公開情報

和解の具体的な金銭的条件は公表されていない⁴。しかし、報道によると、この合意にはいくつかの重要な非金銭的要素が含まれているとされる。具体的には、影響を受けた著作者への賠償金が請求プロセスを通じて分配されること、アンソロピック社が AI モデルの学習におけるデータソースに関する透明性を向上させること、そして著作者が将来的に自らの作品が AI 学習に使用されることを拒否できる、より優れたオプトアウトメカニズムを提供することなどが報じられている⁴。

原告側の弁護士であるジャスティン・ネルソン氏は、「この歴史的な和解はすべてのクラスメンバーに利益をもたらすだろう」と述べ、詳細は今後数週間以内に発表される予定であるとした¹。

2. フェアユースを巡る司法判断：和解の背景にある法廷の葛藤

2.1 アンソロピック訴訟の判決：微妙なバランスの二部構成判断

アンソロピック社が和解に至る前、同社のフェアユース弁護に対し、アルサップ判事は 2025 年 6 月に画期的な判断を下していた¹。この判決は、生成 AI と著作権の対立において、最も重要かつ複雑な司法判断の一つとして広く認識されている。

判事は、著作権で保護された書籍を合法的に入手し、それを AI モデルの学習に使用する行為

は、「著しく変形的な (exceedingly transformative)」利用であり、フェアユースに該当すると結論付けた³。判事は、AI が学習を通じて言語のパターンや構造を学ぶプロセスを「作家志望の読者が、作品を再現したり置き換えたりするためではなく、全く異なるものを生み出すために訓練するのと同様」と表現し、この行為が

本質的に変形的であることを強調した³。

しかし、判決のもう一つの重要な点は、アンソロピック社が海賊版サイトである「シャドウライブラリ」から数百万冊の書籍をダウンロードし、永久に保存していたとされる行為は、著作権侵害にあたり、**フェアユースの対象にはならない**と判断したことである²。これは、AI 学習という「目的」が公正であっても、そのための「手段」として海賊行為が正当化されることはないという、明確な一線を引くものであった¹¹。この判決は、この著作権侵害の側面が裁判の対象となることを示し、結果として和解への大きな圧力となった¹。

2.2 メタ訴訟の判決：対照的な見解

アンソロピック訴訟の 2 日後、同じカリフォルニア州北部地区連邦地方裁判所のヴィンス・チャブリア判事は、作家のサラ・シルバーマンらがメタ社を相手取って起こした類似の訴訟で、対照的な判断を下した¹³。チャブリア判事は、メタ社が海賊版サイトから入手した書籍を AI モデル「Llama」の学習に利用した行為も、フェアユースに該当すると結論付けた¹⁰。

この判決の核心は、チャブリア判事が、著作物のダウンロード行為を、最終的な「著しく変形的な目的」である AI 学習と**一体のプロセス**と見なした点にある¹⁶。これは、アンソロピック訴訟のアルサップ判事が、著作物の取得行為を AI 学習とは別の、独立した著作権侵害行為と見なしたのとは対照的である。この見解の相違は、AI 学習における****訓練データの出所**（プロヴェナンス）******が、フェアユースの成否にどう影響するかについて、米国司法内でさえ統一された見解が存在しないことを示唆している¹⁵。

2.3 フェアユース 4 要素の比較分析

著作権法第 107 条に定められるフェアユース判断のための 4 つの要素について、アンソロピック訴訟とメタ訴訟における裁判所の判断を比較すると、以下の点が明らかになる¹⁰。

要素	<i>Bartz v. Anthropic</i> (アルサップ判事)	<i>Kadrey v. Meta</i> (チャブリア判事)	主な相違点
1. 目的と性格	「著しく変形的」な利用と認定 ³	「著しく変形的」な利用と認定 ¹⁰	AI 学習の変形性については両者とも一致。
2. 著作物の性質	書籍は表現豊かな作品であり、著作者に有利 ¹⁶	書籍は創造的な作品であり、著作者に有利 ¹⁶	著作物の性質については両者とも著作者に有利と判断。
3. 利用される量	モデル学習には全著作物の利用が必要であり、妥当と判断 ¹⁶	全著作物の利用は合理的であると判断 ¹⁶	著作物全体の利用についても両者とも AI 企業に有利と判断。
4. 潜在的な市場への影響	海賊版の永久保存は市場を損なうと判断 ⁸	原告は市場への具体的な損害を立証できていないと判断 ¹⁸	この要素で明確な意見の相違が見られた。
データの出所	海賊版サイトからの取得は単独の侵害行為であり、フェアユースではない ⁸	海賊版サイトからの取得も、変形的な最終目的と一体のプロセスとしてフェアユースの範囲内 ¹⁵	判決の最も重要な争点となった。

この表が示すように、両判決は多くの要素で共通の見解を示しながらも、最も重要であるとされる「潜在的な市場への影響」と、それと密接に関連する「データの出所」の合法性について、決定的な見解の相違を示した。この法的矛盾は、今後、AI 企業がデータ取得の合法性についてより慎重な姿勢を取るインセンティブを生み出すと同時に、将来の判決が予測不可能なものとなる可能性を残している。

3. 生成 AI を超えて：ロス・インテリジェンスの先例

3.1 異なる結末が示す重要な教訓

アンソロピックやメタに対する判断が、AI 企業に部分的な勝利をもたらした一方で、2025 年 2 月のトムソン・ロイター対ロス・インテリジェンス訴訟における連邦地方裁判所の判決は、フェアユースの限界を明確に示した、極めて重要な先例である²⁰。この訴訟では、裁判所は AI 企業のフェアユース弁護を認めず、著作権侵害の判断を下した。

この事件の核心は、ロス・インテリジェンス社が、直接の競合相手であるトムソン・ロイター社の法律調査プラットフォーム「Westlaw」のヘッドノート（判決要旨）を無断で利用し、自社の AI ベースの法律調査ツールを訓練した点にある²²。ロス社は、トムソン・ロイター社からコンテンツのライセンスを拒否された後、第三者を通じて Westlaw のヘッドノートを入手していた。

3.2 市場代替性がフェアユースを阻む

裁判所は、ロスの著作物利用が**商業的**であり、かつ著作権所有者と**直接競合する市場代替製品**を創出する目的であったため、フェアユースの抗弁は成立しないと判断した²⁰。この判決は、フェアユースの 4 つの要素のうち、最も重要とされる「潜在的な市場への影響」に焦点を当てたものであった。

このケースは、AI 学習が「変形的利用」であるという主張が、万能の法的盾とはなり得ないことを明確に示している。アンソロピックやメタのケースでは、AI の出力は元の著作物（物語）の直接的な代替品ではないと見なされたが、ロス・インテリジェンスのケースでは、AI 製品自体が著作権所有者の製品と直接競合することが問題となった。この判例は、AI 開発者が、知的財産が保護された領域で直接的な市場代替品を開発する場合、無許可のデータ利用は法的に認められない可能性が高いという重要な境界線を示唆している²⁰。

4. 業界とクリエイターの反応：分断された状況

4.1 AI 業界の危機感

アンソロピック社に対するクラスアクションが認定された後、AI 業界団体は直ちに警告を発した。米国消費者技術協会（Consumer Technology Association）やコンピューター・通信産業協会（Computer and Communications Industry Association）といった団体は、この判決が AI 企業全体に壊滅的な財政的影響をもたらし、米国の AI 開発を停滞させる恐れがあると主張した⁷。彼らは、このような巨額の賠償責任が和解への不当な圧力を生み出し、新興企業の成長を阻害すると訴えた⁶。

4.2 クリエイター連合：多面的な戦い

一方、著作者、作家、そして映画制作者の団体は、この法的闘争を、単なる個別の訴訟を超えた、知的財産権と労働の未来をめぐる広範な戦いと位置付けている。作家組合（Authors Guild）は、訴訟を積極的に支援し、集団訴訟への参加を促すための情報提供を行った²⁴。

米国作家組合（WGA）や米国監督組合（DGA）といった団体は、訴訟だけでなく、契約交渉や立法活動を通じて、AI に対する包括的な保護を求めている²⁶。WGA は、2023 年の交渉を通じて、AI が「書き手」ではないことを明確に定義し、AI が生成した素材を強制的に利用させたり、それを基に報酬を減額したりすることを禁止する画期的な条項を盛り込んだ²⁶。DGA は、AI 開発者に対し、学習に使用したすべての著作物を開示するよう義務付ける「Generative AI Copyright Disclosure Act」を強く支持している²⁸。

これらの行動は、訴訟が法的枠組みを試す場である一方で、労働組合や業界団体は、集団的な交渉力と政治的影響力を行使して、著作権をめぐる問題に体系的に対処しようとしていることを示している。

4.3 視覚芸術家への影響

AI と著作権の対立は、文章の世界にとどまらない。視覚芸術家たちもまた、同様の法的闘争を繰り広げている。イラストレーターのサラ・アンダーセン、ケリー・マクカーナン、カーラ・オルティスらは、Stability AI や Midjourney といった画像生成 AI 企業を相手に訴訟を起こした

この訴訟では、AI モデルが「プロンプトに特定の芸術家の名前を使用することで、その芸術家の過去の作品に大きく依存して、元の作品と見分けがつかないような画像を生成する」という、「偽物」の作成が問題視されている³⁰。これは、AI の出力が直接的な市場代替品となるという、新たな形態の市場損害を立証しようとする試みである。裁判所は、不正利得や契約違反といった一部の主張を却下しつつも、著作権侵害の申し立ては審理を続行することを許可した²⁹。

5. AI と著作権の未来：未踏の海域を進む

5.1 司法判断か、立法措置か

アンソロピックやメタの事例が示すように、個別の判決は、急速に進歩する AI 技術が提起する複雑な法的問題を包括的に解決するには不十分である。裁判所は、特定の事実関係に基づいた狭い範囲の判断を下すため、その決定が業界全体に明確な指針を与えることは難しい¹⁰。

ビデオカセットレコーダー（VCR）の時代、最高裁はソニー対ユニバーサル³¹の訴訟で、「タイムシフト」が公正利用であるとの判断を下し、技術革新を阻害しない重要な先例を確立した。しかし、すべての技術が同様の判決を得られるわけではない。インターネットテレビサービスを巡る *ABC* 対 *Aereo* 訴訟では、法的に異なる判断が下された歴史がある¹⁰。この教訓は、AI と著作権の対立を解決するには、断片的な司法判断ではなく、議会による包括的で耐久性のある立法が必要であることを示唆している。

5.2 進行中の政策と立法提言

立法府と規制当局も、この問題の重要性を認識し、動き始めている。米国著作権局は 2023 年初頭から、AI が提起する著作権問題に関する調査を開始し、公聴会や意見公募を通じて 10,000 件以上のコメントを受け付けた³¹。著作権局の報告書は、AI 学習を「人間の学習」と単純に比較することは間違いであるとし、海賊版データを利用することはフェアユースに不利に働くとの見解を示している¹⁹。

また、アダム・シフ下院議員が提案した「Generative AI Copyright Disclosure Act」のような

法案は、AI 開発者に対し、新たな AI システムを公開する前に、その学習データセットに含まれるすべての著作権作品を著作権局に開示することを義務付けるものである²⁸。このような透明性を求める動きは、クリエイターが自らの作品が AI にどのように利用されているかを知る権利を確保し、公正なライセンスや補償を求めるための第一歩と見なされている。

5.3 未解決の法的課題

アンソロピック社の和解後も、いくつかの重要な法的疑問が未解決のまま残されている。

- **海賊版データの法的地位:** アルサップ判事とチャブリア判事の判決が矛盾しているため、海賊版サイトから取得したデータがフェアユースの範囲に含まれるのか否か、という根本的な問題は依然として不確定である¹⁵。
- **ライセンスモデルと補償:** AI 開発者がクリエイターの作品を合法的に利用し、公正に補償するための、持続可能なビジネスモデルはまだ確立されていない。
- **出力と入力の関係:** これまでの訴訟は主に「入力」、すなわち AI 学習に利用された著作物に焦点を当ててきたが、将来的には、AI が生成した「出力」自体が著作権侵害にあたるかどうか、という問題がより重要になるであろう¹²。

結論：前進への道

アンソロピック社の和解は、生成 AI の著作権侵害をめぐる最初の歴史的な転換点として、その意義は大きい。しかし、この和解は、法廷が明確な判断を下す前に、クラスアクションの巨大なリスクに直面した企業が取った合理的な行動の結果である。この和解が示す最も重要な教訓は、AI モデルの学習そのものがフェアユースと見なされる可能性がある一方で、その**学習データの取得方法が極めて重要**であるという点に集約される。特に、海賊版サイトから著作物を無断で取得する行為は、今後も法的なリスクを伴う可能性が高い。

この分析に基づき、以下の結論と提言を行う。

- **AI 開発者への提言:** 訴訟リスクを回避し、持続的な成長を確保するためには、著作物のライセンスを積極的に取得し、合法的なデータソースを通じて AI を訓練するビジネスモデルへと移行することが不可欠である¹¹。透明性を高め、クリエイターに公正な対価を支払うことは、単なる法的義務ではなく、業界の健全な発展のための倫理的要件となる。
- **クリエイターと権利者への提言:** 訴訟を通じて AI 企業に圧力をかけつつも、作家組合や他のクリエイター団体を通じて集団交渉を行い、ライセンス料や補償に関する新たな枠組み

を確立することを目指すべきである²⁴。また、立法府に対し、著作権法と AI の現実を調和させるための包括的な法案制定を働きかけることが重要である²⁶。

- **政策立案者への提言:** 司法の判断に任せるのではなく、AI 技術の特性を理解した上で、イノベーションと知的財産権保護のバランスを取るための明確な法的基準を確立すべきである。特に、学習データの出所に関する透明性義務は、この分野における第一歩となる。

AI 業界は今、法と倫理の枠組みの中で、コンテンツ制作者と協力し、新たな価値を創造する段階へと移行しつつある。アンソロピック社の和解は、この移行期における重要なマイルストーンであり、今後の議論と行動の方向性を決定づけるものとなるであろう。

引用文献

1. Anthropic reaches settlement in landmark copyright class action - Daily Journal, 8 月 28, 2025 にアクセス、<https://www.dailyjournal.com/article/387261-anthropic-reaches-settlement-in-landmark-copyright-class-action>
2. Anthropic Presses For Fast Appeal In Copyright Fight 08/06/2025 - MediaPost, 8 月 28, 2025 にアクセス、<https://www.mediapost.com/publications/article/407952/anthropic-presses-for-fast-appeal-in-copyright-fig.html>
3. Book authors settle copyright lawsuit with AI company Anthropic, 8 月 28, 2025 にアクセス、<https://apnews.com/article/anthropic-ai-copyright-book-authors-aa3df1aafcc95a91c09b2c22bfd49058>
4. Anthropic settles copyright lawsuit with US authors over AI training data, 8 月 28, 2025 にアクセス、<https://timesofindia.indiatimes.com/technology/tech-news/anthropic-settles-copyright-lawsuit-with-us-authors-over-ai-training-data/articleshow/123537569.cms>
5. Authors v. Anthropic Copyright Piracy Lawsuit Speeds Ahead - Publishers Weekly, 8 月 28, 2025 にアクセス、<https://www.publishersweekly.com/pw/by-topic/digital/copyright/article/98387-authors-v-anthropic-copyright-piracy-lawsuit-speeds-ahead.html>
6. AI industry horrified to face largest copyright class action ever certified : r/Futurology - Reddit, 8 月 28, 2025 にアクセス、https://www.reddit.com/r/Futurology/comments/1mmmvd6/ai_industry_horrified_to_face_largest_copyright/
7. Biggest copyright case ever certified could cost the AI industry billions - The Economic Times, 8 月 28, 2025 にアクセス、<https://m.economictimes.com/news/international/us/biggest-copyright-case-ever-certified-could-cost-the-ai-industry-billions-industry-warns-of-financial-ruin/articleshow/123210403.cms>
8. Anthropic And Authors Say They've Reached "Settlement In Principle" Of AI Copyright Lawsuit - Yahoo News Canada, 8 月 28, 2025 にアクセス、<https://ca.news.yahoo.com/anthropic-authors-ve-reached-settlement->

[211934499.html](https://www.ksclawyers.com/court-dismisses-lawsuit-against-meta-over-use-of-ai-training/)

9. Anthropic Will Settle Lawsuit With Authors Over Pirated AI Training Materials - CNET, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.cnet.com/tech/services-and-software/anthropic-will-settle-lawsuit-with-authors-over-pirated-ai-training-materials/>
10. Fair Use or Foul Play? AI, Copyright Law, and the Coming Legislative Reckoning - Dentons, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.dentons.com/en/insights/articles/2025/july/28/fair-use-or-foul-play>
11. AI Wins Big on "Fair Use," But Judge Slams Brakes on Piracy in Landmark Anthropic Copyright Ruling | Jones Walker LLP, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.joneswalker.com/en/insights/blogs/ai-law-blog/ai-wins-big-on-fair-use-but-judge-slams-brakes-on-piracy-in-landmark-anthropic.html?id=102kprn>
12. Anthropic Copyright Ruling: What It Means for AI and Fair Use - Berger Singerman LLP, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.bergersingerman.com/news-insights/anthropic-copyright-ruling-what-it-means-for-ai-and-fair-use>
13. Court Dismisses Lawsuit Against Meta Over Use of AI Training, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.ksclawyers.com/court-dismisses-lawsuit-against-meta-over-use-of-ai-training/>
14. Meta wins copyright case over AI training | Digital Watch Observatory, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://dig.watch/updates/meta-wins-copyright-case-over-ai-training>
15. Anthropic and Meta Decisions on Fair Use | 06 | 2025 - Debevoise & Plimpton LLP, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.debevoise.com/insights/publications/2025/06/anthropic-and-meta-decisions-on-fair-use>
16. Fair Use and AI Training: Two Recent Decisions Highlight the Complexity of This Issue, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.skadden.com/insights/publications/2025/07/fair-use-and-ai-training>
17. Two US decisions find that reproducing works to train large language models is fair use – Part 3: Comparing the Anthropic and Meta decisions | United States - Norton Rose Fulbright, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.nortonrosefulbright.com/en-us/knowledge/publications/6c3dd9c0/two-us-decisions-find-that-reproducing-works-to-train-large>
18. A Tale of Three Cases: How Fair Use Is Playing Out in AI Copyright Lawsuits | Insights, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.ropesgray.com/en/insights/alerts/2025/07/a-tale-of-three-cases-how-fair-use-is-playing-out-in-ai-copyright-lawsuits>
19. Copyright Office Weighs In on AI Training and Fair Use, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.skadden.com/insights/publications/2025/05/copyright-office-report>

20. Court Rules AI Training on Copyrighted Works Is Not Fair Use—What It Means for Generative AI - Davis+Gilbert LLP, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.dglaw.com/court-rules-ai-training-on-copyrighted-works-is-not-fair-use-what-it-means-for-generative-ai/>
21. AG on Meta AI Ruling: Meta Gets a Technical Win, but the Law Favors Authors, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://authorsguild.org/news/meta-ai-ruling-meta-gets-technical-win-but-law-favors-authors/>
22. AI Training Using Copyrighted Works Ruled Not Fair Use, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.pbwt.com/publications/ai-training-using-copyrighted-works-ruled-not-fair-use>
23. Fair Warning: AI's First Copyright Fair Use Ruling, Thomson Reuters v. ROSS, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.hunton.com/insights/legal/fair-warning-ais-first-copyright-fair-use-ruling-thomson-reuters-v-ross>
24. Authors Guild and Leading Writers' Organizations File Amicus Brief in Support of Authors in Class Action Against Anthropic, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://authorsguild.org/news/amicus-brief-supporting-authors-in-anthropic-class-action/>
25. Authors Guild Urges Members to Register Titles in Anthropic Lawsuit - Publishers Weekly, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.publishersweekly.com/pw/by-topic/digital/copyright/article/98428-authors-guild-urges-members-to-register-titles-in-anthropic-lawsuit.html>
26. Artificial Intelligence - Writers Guild, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.wga.org/contracts/know-your-rights/artificial-intelligence>
27. Artificial Intelligence | Writers Guild of America East, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.wgaeast.org/know-your-rights/artificial-intelligence/>
28. DGA Endorses Generative AI Copyright Disclosure Act, 8 月 28, 2025 にアクセス、
https://www.dga.org/News/PressReleases/2024/240409_DGA-Endorses_Generative_AI_Copyright_Disclosure_Act
29. US artists score victory in landmark AI copyright case - The Art Newspaper, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.theartnewspaper.com/2024/08/15/us-artists-score-victory-in-landmark-ai-copyright-case>
30. Lawyer Reacts to Landmark AI Art Lawsuit - YouTube, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.youtube.com/watch?v=oa8BcWlctG4>
31. Copyright and Artificial Intelligence | U.S. Copyright Office, 8 月 28, 2025 にアクセス、
<https://www.copyright.gov/ai/>